

1番員及び2番員は、指揮者の「集まれ」の号令に対して「よし」と呼称し、手を腰にとり駆け足で集合線に移動する。

移動後、自主整頓を行う。整頓が完了したら気をつけの姿勢をとる。



<気をつけの姿勢>

### (3) 点呼

指揮者は、隊員が気をつけの姿勢をとったら、「番号」と号令する。

1番員及び2番員は、指揮者の「番号」の号令で、それぞれ「1」、「2」と呼称する。

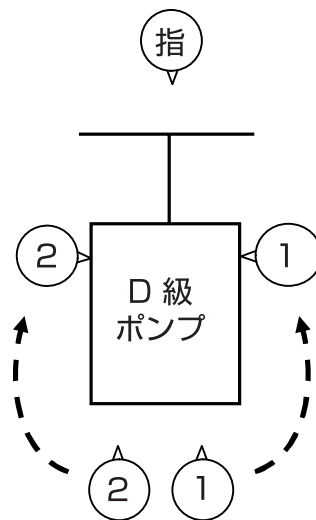
### 3

## 操法開始～収納

### (1) 操法指示及び定位部署

指揮者は、「只今からD級ポンプ操法を行う」と操法を指示した後、「目標、前方の火点、定位につけ」と号令する。

1番員及び2番員は、指揮者の「定位につけ」の号令に対して「よし」と呼称し、それぞれポンプ脇に移動する。移動後は、姿勢を正して待機する。



(2) 操法開始

<p>指揮者</p>	<p>定位についてを確認した後、「操作始め」と号令する。</p> <p>その後、ポンプのホース棚から第2ホースを取り出し右脇に抱えた後、筒先を左手に持ち、第2結合部位置まで駆け足で進む。</p>	
<p>1番員</p>	<p>「操作始め」に対し「よし」と呼称し、吸管を2番員と協力してポンプ後方1mにおろした後、第1ホースを放口側におろして、ホースのメス結合部を右足で踏み、オス結合部を持ってホースを延ばす。</p> <p>※2番員だけで吸管を延ばすのが難しい場合は、1番員は吸管の延長を補助する。</p>	
<p>2番員</p>	<p>「操作始め」に対し「よし」と呼称し、吸管を1番員と協力してポンプ後方1mにおろした後、ヨリを戻しながら吸管を延ばす。</p> <p>その後、吸管を両足で挟むようにしてポンプの吸口に結合する。</p> <p>※一人で吸管を延ばすのが難しい場合は、1番員と協力して吸管の延長を行う。</p>	

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">指揮者</p>	<p>第2結合部位置で、筒先と第2ホースを地面に置く。</p> <p>ホースのメス結合部を右足で踏み、オス結合部を持ってホースを延ばす。</p> <p>オス結合部を一旦地面に置き、左足でオス結合部を踏み、筒先を結合する。</p>	
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">1番員</p>	<p>メス結合部をポンプの放口に結合した後、足元に注意しながらオス結合部を右手に持ち、駆け足で第2結合部位置に進む。</p>	
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2番員</p>	<p>吸管結合後、吸管ストレーナーを水利に投入し、エンジンを始動させ吸水処置を行う。</p>	

<p style="text-align: center;">指 揮 者</p>	<p>結合後、筒先を左手で右脇に保持して、右手で余裕ホースをとり、前方を注視し、1番員のホース結合を待つ。</p> 
<p style="text-align: center;">1 番 員</p>	<p>第2結合部位置に至ったら、左足で第2ホースのメス結合部を踏み、第1ホースのオス結合部を結合し「よし」と呼称する。</p> 
<p style="text-align: center;">2 番 員</p>	<p>吸水完了後、ポンプ計器側で火点を向き、姿勢を正して待機する。</p> 

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">指揮者</p>	<p>1番員の「よし」の合図で「放水始め」と号令し、火点に向かって進みホースを延ばす。放水位置で余裕ホースを右手で横に投げる。</p> <p>筒先を両手で保持し、左足を半歩踏み出し、前方を注視して注水姿勢をとる。</p>	
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">1番員</p>	<p>指揮者の「放水始め」の号令を復唱し、回れ右をして駆け足で2番員に伝達に行く。</p> <p>ポンプの手前10mの位置から右手を真上にあげて「放水始め」と呼称し、ポンプ手前2mの位置に至ったら、手をおろし止まる。</p> <p>伝達終了後、回れ右をして駆け足で戻り、指揮者の左側で停止する。</p> <p>停止したら直ちに指揮者に向かって「交替」と呼称する。</p>	
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2番員</p>	<p>1番員の「放水始め」の伝達に、右手を真上に上げて「放水始め」と復唱する。</p> <p>直ちに放水弁ハンドルを全開にするとともに、スロットルレバーを操作して送水を開始する。</p>	

指揮者

1番員は指揮者の左手に左手をそえると同時に、左足を1歩踏み込む。  
指揮者は1番員が左手をそえた後に左手を離し、左足を1歩後方に引く。

1番員は指揮者の右手に右手をそえると同時に、右足を1歩踏み込む。

1番員は注水姿勢をとり「よし」と合図して交替する。

指揮者は1番員の「よし」の合図で筒先から右手を離すと同時に、右足を1歩後方に引き交替する。

1番員は、筒先を交替したら、左足を半歩前に出し、ひざを若干曲げながら注水姿勢をとる。



1番員

指揮者は、筒先交替後、駆け足でホースを横切って、筒先の右前方おおむね2mの位置へ移動し、火点方向を向き姿勢を正す。



2番員

送水操作終了後、ポンプ計器側で火点方向を向き姿勢を正して待機する。

※送水中は、送水圧力に異常がないか、圧力計を適宜確認する。








(9) 放水停止

<p>指揮者</p>	<p>指揮者は、1番員の方向に向きを変え、「放水やめ」と号令をする。 1番員は、指揮者の「放水やめ」の号令で筒先ノズルを操作して放水を停止する。ノズル操作後、「放水やめ」と復唱する。 指揮者は、ホースを横切って1番員の左側に至り、「交替」と呼称し、1番員と筒先を交替する。 指揮者は、1番員の左手に左手をそえると同時に、左足を1歩踏み込む。 1番員は、指揮者が左手をそえた後、左手を離し左足を1歩後方に引く。 指揮者は、1番員の右手に右手をそえると同時に、右足を1歩踏み込む。</p>
<p>1番員</p>	<p>1番員</p> <p>指揮者は、注水姿勢をとり、「よし」と合図して交替する。 1番員は、指揮者の「よし」の合図で筒先から右手を離すと同時に、右足を1歩後方に引き交替する。</p>
<p>2番員</p>	







<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">指揮者</p>	<p>筒先を交替した後は、送水が停止するまで前方を注視し、注水姿勢をとる。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">1番員</p>	<p>回れ右をし駆け足でポンプ手前2mの位置に至り停止、右手を水平に横に上げて「放水やめ」と2番員に伝達する。</p> 
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2番員</p>	<p>1番員の「放水やめ」の伝達を受け、右手を水平に横に上げて、「放水やめ」と復唱する。</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">指揮者</p>	<p>2番員の「放水やめ」の復唱を確認したら、ノズル操作により残水を処理する。</p> <p>筒先からの残水が抜けたのを確認後、筒先を折り返してホースの上に置き、指揮位置へ移動しポンプ側を向いて気をつけの姿勢で待機する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">1番員</p>	<p>伝達終了後、筒先位置に戻り、火点方向を向いて姿勢を正して待機する。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2番員</p>	<p>スロットルレバーを元に戻し、直ちに放水弁ハンドルを閉じ、エンジンを停止する。</p> <p>停止後、ポンプ計器側で火点に正対し、姿勢を正して待機する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

(4) 収 納

<p>指揮者</p>	<p>1番員、2番員の待機状況を確認後、「おさめ」と号令する。筒先位置に移動し、ホースの結合部を右足で踏み、両手で筒先をホースからはずす。</p> <p>その後、筒先を持ってポンプまで移動する。</p> <p>指揮者は筒先をポンプに収納後、ポンプ前2mの位置につき姿勢を正して、1番員及び2番員の整列が終了するのを待つ。</p> 
<p>1番員</p>	<p>指揮者の「おさめ」の号令で回れ右をして、ポンプ後方の集合線に移動する。</p> 
<p>2番員</p>	<p>指揮者の「おさめ」の号令で第1ホースを離脱し、ポンプ後方の集合線に移動する。</p>